



いわさき明子の

市民のめ



新聞 No.20

発行: 市民ネットワークちばわかば事務所 043-284-2339

千葉市若葉区都賀の台 4-5-15 (ラーメン海空土そば)

**** あれから4年。放射能は... ****

☆3.11の震災から4年。いまだに原発事故のため故郷に帰れない人がいます。ここ千葉県にも放射性物質が降下し、空間放射線量が事故以前より高くなりました。市民ネットワークちばわかば事務所でも、定期的に空間放射線量を計測してきました。線量を測り続ける意義は、数値を自分で確認し、ここに住み続けてもいいか判断する材料にできるということです。

千葉市では保育所と学校給食で①食材、②1食分(提供食)の放射性物質検査を実施しています。「一部の食材だけ・一食分まとめて」の検査で得られる数値が十分な判断材料になるかは、受け手によって異なりますが、子どもたちの健康のため、今後も検査は続けるべきと考えています。(岩崎明子)

平成27年2月25日実施

給食食材検査の結果 (千葉市HPより)



品名	産地	結果 (Bq/kg)		
		セシウム134	セシウム137	放射性セシウム合計
しめじ	長野県	検出せず <0.641	検出せず <0.586	検出せず <1.2
もやし	栃木県	検出せず <0.484	検出せず <0.482	検出せず <0.97
たまねぎ	北海道	検出せず <0.627	検出せず <0.647	検出せず <1.3
里芋	千葉県	検出せず <0.661	検出せず <0.700	検出せず <1.4
りんご	青森県	検出せず <0.458	検出せず <0.601	検出せず <1.1

* 検出せず」の下に書いてある数値は測定器の検出限界値